

# 青指ニュース

第 136 号  
 発行者  
 河内長野市青少年指導員連絡協議会  
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>



## 青指協総会開催 (4月8日)

平成 24 年 4 月 8 日、午後 2 時からキックスにて総会が開催されました。

まず、勇川会長のあいさつ。続いて来賓の和田教育長から、「青指の皆さんには、地域の親としてご支援をお願いする」との言葉をいただきました。

まず、最初に新人の西中校区の泰中さんが紹介され、続いて、23 年度の事業報告、会計報告、会計監査報告等の事項がそれぞれ承認されました。次に新年度の活動方針、活動目標、事業計画、予算、組織、規約改正の案が順次提案され、滞りなく承認されました。

最後に、事務局の森氏は今年度も担当していただけるとの報告がありました。(8 年目! だそうです) 今年もよろしくをお願いします。

(会長)「青指協では、活動指針である『育てよう未来の青少年リーダー!』のとおり、来年度から青少年リーダー育成事業に取り組む予定であり、近々に準備委員会を立ち上げ、今秋をめどに新事業の運用をまとめる予定です。皆様のご理解とご協力をお願いします。」



## 市民祭り開催 (5月13日)

5 月 13 日 (日)、第 20 回河内長野市民祭りが寺ヶ池公園と小山田小学校で開催されました。

東日本大震災のために中止となった昨年同様、南花台校区と千代田校区が準備作業を担当して、青指定番の「焼きそば」、「バルーンアート」に加え、「ポップコーン」を出店しました。当日の参加者 55 名は、「焼きそば」30 名、「ポップコーン」8 名、「バルーンアート」17 名に分かれて、10 時 00 分から 16 時 00 分まで頑張りました。

「焼きそば」は用意した 1000 食分が完売し、担当の青指は大忙しでした。

「ポップコーン」も子どもたちに人気で、作るの間に合わないほどでした。

また、「バルーンアート」は何時も子ども達が一杯

で、青指は休む間がない状態でしたが、気に入った風船を手にこども達の顔は喜びで溢れていました。

参加の皆様には長時間の担当業務に加え、テント撤収、備品積み込み等にも協力いただき有難うございました。

なお、売り上げの一部を「わかば基金」に寄付させていただきました。



## 救命救急講習会開催 (7月1日)

7 月 1 日 (日)、今年も救命救急講習会が開催されました。AED を使う最新の技術を真剣に学びました。



# 簡易図上訓練開催 (6月3日)

6月3日(日)研修部主催の研修会が開催されました。

「防災を考える 何に?どう?備えるのか!」  
まず地図上に、主な河川、流れこむ支流、橋、主要な道路を書き込みました。

つぎに防災環境をつかむために警察、消防などの施設・水路、貯水槽・避難所・病院・医療施設・備蓄倉庫・防災資材庫・飲料水を確保できる場所・ガソリンスタンド・ガスタンク等を表示し防災上の問題点などを討議しました。

参加して“自分自身に起きることは全て想定内”として受け止める!ことが大事であると感じました。

不参加の青指のみなさんも、どんなことが自分自身に起ころうが”想定内”の事として、受け止め行動しましょう。

危機管理室の戸野さんのお話も、ユーモアあふれる話し方で進められ、楽しい中での有意義なひとときでした。



# 千代田中学校区

## 楽習室

「さつまいもの植え付けと収穫」5月27日(日)晴天の下、9時30分に千代田小学校、10時45分に楠小学校の児童と保護者が畑に集い、楽習室「さつまいもの植え付けと収穫」の第1回目の「苗を植えよう」を行いました。

畑に入る前に少し芋についてクイズ形式の勉強、芋のツルの植え方、肥料の埋め方等を説明後、各自数本の苗を植え、苗と苗の間に肥料を埋め、持参のペットボトルに水を入れて、畑に撒いてもらいました(何回も楽しく)。約1時間の作業で終了しました。今回はトイレの設備が無いため、災害時の経験にと、簡易トイレを設置しました。一人が経験すると、続けて体験する児童がいました。

今後の予定を説明。7月下旬、草刈り、9月中旬、草刈り、ツル返し、11月4日(日)収穫とイモ煮。



# 長野中学校区

## 楽習室「韓流文化にふれよう」

6月16日(土)小山田小学校60人、23日(土)長野小学校65人の参加で楽習室を開きました。

今回は、「韓流文化にふれよう」です。

まず韓国語の簡単な挨拶の練習から始めました。

そして、韓国語で名前を書く練習をして、折り紙で民族衣装を折り、最後にキンパ(韓国のり巻き)とわかめスープを作りました。

最後はおいしそう(?)に巻かれたキンパをほおばっていました。



## 東中学校区

### 先生方との懇談会開催 5 月 15 日(火)

恒例になりましたが、今年も中学校の先生方と懇談、意見交換を行いました。

校長先生と生徒指導の先生から、最近の生徒や保護者の状況をうかがいました。

「地域の人から子どもたちにあいさつ、声かけをしてあげてほしい。『部活がんばってるらしいなあ』とか。

タバコを吸っているのを見かけたら『親は知っているのか?』とか、『タバコは体に悪いぞ』とか、『ゴミほったらあかんで。おっちゃんがいっしょに拾おか』とか。

子どもは言ったとおりにしないかもしれないが、言葉は残っていくはず。」とのお話が印象に残りました。

## 加賀田中学校区

### 楽習室 「手打ちうどん作り」

6 月 16 日(土)に、加賀田小学校家庭科室にて手打ちうどん作りをしました。

食べ物シリーズは、たいへん人気があり、石仏小及び加賀田小あわせて、100名を超える参加となり、家庭科室が満員になりました。

粉からつくるうどん作りは、何ができるのかな?と想像がつかない物体でありましたが、子どもたちが夢中に練ったり伸ばしたり、踏んだりとしている

うちに、お店でみるような立派なうどんが出来上がりました。

小学校 1 年生の手助けを 6 年生のお友達が教えながら、笑顔が絶えないうどん体験となり、とても喜ばれました。肝心なお味は、「とてもおいしかった」と言っていました。加賀田青少年指導員 HP でご覧頂けます♪

### 納涼映画祭

7 月 21 日(土)、加賀田小学校グラウンドで納涼映画祭を開催します。青指ブースではラムネとソーせんべいを販売します

## 美加の台中中学校区

### 楽習室

第 1 回 おはなしポケット (4 月 21 日) (土)

第 2 回 おもちゃカボチャを育ててハロウィンパーティーをしよう! (3 回シリーズ) (6 月 2 日) (日)

### 応援!! まだまだ続く復興支援

美加の台中中学校は、昨年 6 月より生徒会を中心に東日本大震災で被災した宮城県女川町立女川第二中学校と交流を図っています。

復興支援として取り組んだ「笑える未来へ」の横断幕を届けたことから交流が始まり、当時の在籍する全校生徒が 13 名と少人数であったこともあり、本当に必要な物を尋ねながら、顔の見える支援を続けてきました。

私たち、美加の台青指メンバーも、是非この活動を応援したく、この度、義援金として 5 万円を生徒会に委ねると共に、作成された「女川第二中学校復興支援オリジナル T シャツ」を校区で購入し、夏祭りなどで着用したいと思っています。

時間の経過とともに薄れがちになっていた意識をもう一度とり戻し、今後も息の長い支援をと考えています。



## 南花台中学校区

### 楽習室「いちご大福づくり」

5月26日(土)南花台西小学校家庭科室で今年もいちご大福づくりの楽習室を開催しました。西小47名、東小39名の計86名と多くの参加があり、今年も午前9時30分からと午前11時からの2回開催しました。

この楽習室も今回で4回目となるのですが、今年

は参加している子どもから「おっちゃん、去年も来てたなー」と声をかけられました。「毎年やってるで。いつも来てるんか?」と聞くと「去年も来た。」とのこと。子ども達の年中行事の一つになりつつあるような気がします。



## 新コーナー「校区紹介」

今回は千代田中学校区と西中学校区です

### 千代田中学校区

皆さんは、千代田駅前の交番の裏にお地蔵さんがあるをご存知ですか。

千代田駅ができたのは1938年(昭和13年)。陸軍幼年学校(現在の国立大阪南医療センターと長野北高校の敷地)の設営と併せて、南海電車長野駅と滝谷駅の間に新設されました(学校は2年後に開校)。駅と学校を幅約9mの道路で結び、両脇には桜が植えられました。30年ほど前までは当時植えられた桜が何本か残っていた記憶があります。

ところで、国道310号線の千代田駅前交差点から千代田駅前の踏切を眺めても、踏切の向こうを見通すことはできません。踏切をわたれば道路はすぐに右に折れ、左にカーブを切り始めるといふ、東西の見通しが悪い踏切なのです。

第二次大戦後、地域の住民は交通事故頻発のおそれがあることを憂慮し、高野街道沿いに奉安されていた道中安全の守り本尊を踏切前に祀ることに。

1953年(昭和28年)8月23日に奉安されて以来、自動車は粉碎されても乗客や運転者はかすり傷一つなく奇蹟的に助かるなど、霊験あらたかなお地蔵さんといえましょう。

「我を慕って来るものは何人を問わず交通安全の福を授ける」ということです。

自動車・電車等にかかわらず、千代田駅前踏切を通るときにはお地蔵さんの存在に思いを寄せてみてください。



### 西中学校区

西中校区は緑豊かでのんびり・ほっこりとワイルドだぜ～

毎年恒例の西中交流会はとっても賑やかでした。

今年は国際的で西中のNET・ウエッソンさんとイギリス人2名の友人と西中・高向小・天野小の校長先生、そして共催の育成のみなさんの参加で親睦が深まりました。日本人なのにカタコトの日本語が時々きこえたぜ～

